

月の養蜂だより

3月号

今月のひとこと

少しずつ、春の気配を感じるようになってきました。養蜂家にとって春は「新しい一年の始まり」のような季節です。冬を越えたミツバチたちが暖かい日には外に飛び立ち、花粉を運びはじめています。まだ朝晩は冷える日がありますが、もうシーズンはすぐそこですね。

蜂蜜のプチ知識

蜂蜜は腐らない？

蜂蜜は、実は腐らない食べ物として知られています。水分が少なく、抗菌作用もあるため適切に保存すれば長い間食べることができます。古代エジプトの遺跡から食べられる状態の蜂蜜が見つかった、なんて話もあるほど。自然が作った保存食。ミツバチって本当にすごいですよね。

ちょっとだけ環境の話

ミツバチは世界の農作物の多くを受粉で支えています。果物や野菜など私たちの食べ物の多くがミツバチのおかげで実っています。とても大切な存在なことがわかりますね。

養蜂家のひとりごと

最近春の準備を進めています。冬の間は静かだった養蜂場もこれから一気に賑やかになります。毎年この時期は今年どんな蜂蜜になるかな？とワクワクする季節です。自然相手に上手いかわからないことも多いのですがね…

今月のミツバチ:養蜂の話

春になると女王蜂は産卵をどんどん増やしていきます。そのため巣の中では幼虫の育児がとても忙しくなります。この準備が整うといよいよ春の花の蜜を集め始めます。桜、みかん…今年も自然の恵みをミツバチたちと一緒に届けられたら嬉しいです。

働き蜂の仕事って？

- ・花粉集め
 - ・育児
 - ・巣の掃除
 - ・蜜集め
- を分担しながら群れが大きくなります。

今月の一枚

3月は養蜂場でも移動や準備でとても忙しくなり始める季節です。写真は巣箱の移動時



ここまで読んでくださり、ありがとうございます。この会報は、売るための場所ではありません。ミツバチや蜂蜜、環境などについて、少しでも身近に感じてもらえたら嬉しいです。もっと知りたい!と思ったらInstagramをチェック!